

こんにちは！

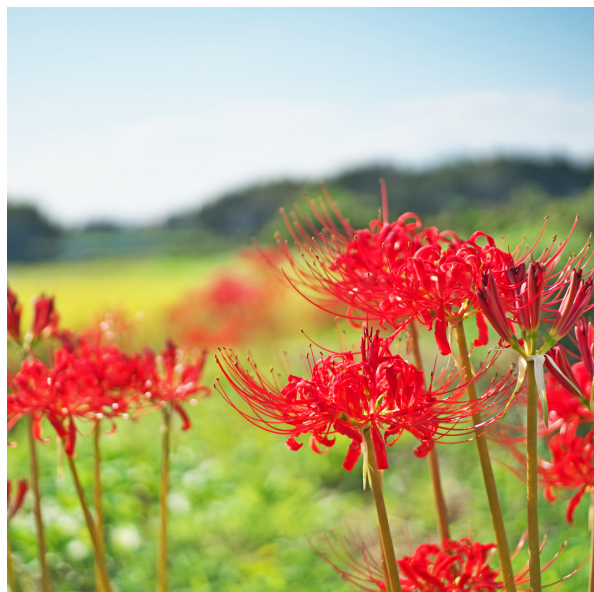
登別市社会福祉協議会（社協）です。

秋の彼岸は、秋分の日とその前後3日間を合わせた7日間です。

秋分の日とは、太陽が真東から昇り、真西に沈むため、昼と夜の長さがほぼ同じになる日のことです。

「彼岸」とは、生死の海を渡った先にある、悟りの世界—つまりあの世を指します。

彼岸の時期には、あの世とこの世が通じやすくなると考えられていたことから、お墓参りなどをするようになったといわれています。

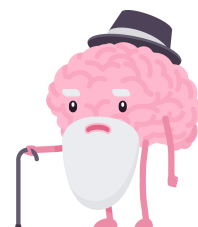


あたまの体操

今回はシルバー穴あき川柳です。

下の□の中から（）に入る言葉を選びましょう。

- ① 「アーン」して、むかしラブラブ今（ ）
- ② 古希すぎりゃ、嫉妬もされぬ（ ）
- ③ 注目を一身に受け（ ）
- ④ つまづいた、ふと見た床に（ ）
- ⑤ なぜ消える、（ ）のミステリー
- ⑥ （ ）顔に出てると孫ほめる
- ⑦ 腹八分、残した二分で（ ）
- ⑧ 味のある字と褒められた（ ）



手の震え
介護

餅食べる
眼鏡と鍵

段差なし
朝帰り

薬飲む
脳のシワ

裏面にあたまの体操の答えと社協からの情報を掲載しています



「自分は大丈夫」そう思っていないませんか？

特殊詐欺被害が急増

今年、特殊詐欺の被害が急増していることをご存じでしょうか？

7月末までに確認された被害件数は254件と、昨年と同じ時期と比べて178件も増えています。

「自分は大丈夫」と思っている、詐欺はどんどん手口が巧妙になっています。

この機会にもう一度、特殊詐欺から身を守るための対策を見直してみませんか？

警察を騙る詐欺に注意



特殊詐欺の代表的な例として、「オレオレ詐欺」があります。

「オレオレ詐欺」と聞くと、子どもや孫になりすましてお金をだまし取る手口を思い浮かべる方が多いかもしれません。

しかし最近では、親族ではなく他人になりすますケースも増えてきています。

たとえば、警察官や弁護士など、社会的に信頼されやすい職業の人を装って、現金をだまし取るという手口が多く報告されています。

室蘭市での事例

室蘭市にお住まいの60代の女性が、特殊詐欺の被害にあいました。

自宅の固定電話に、NTTファイナンスの職員を名乗る女性から「あなた名義の携帯電話が犯罪に使われています」といった内容の電話がかかってきました。

その後、警視庁の警察官や検事を名乗る男性からも電話があり、「あなたの口座が不正に使われているため、凍結されます」、「共犯者でないことを証明するために、預金しているお金の番号を確認する必要があります」などと言われました。

女性は、犯人に指定された場所に現金約2,200万円を置き、そのままだまし取られてしまいました。



他人事だと思わないで

このように、私たちの身近な室蘭市でも、大きな詐欺被害が発生しています。

実際に警察官や弁護士を名乗る人から突然連絡が来ると、驚いたり焦ったりして、冷静な判断ができなくなることもあります。

「自分は大丈夫」と思わず、日ごろから少しでも「おかしいな」「なんだか不安だな」と感じたときは、すぐにご家族や信頼できる人、または警察に相談しましょう。

⑤ 詐欺の被害に遭った人 ④ 詐欺の被害に遭った人 ③ 詐欺の被害に遭った人 ② 詐欺の被害に遭った人 ① 詐欺の被害に遭った人

【あなたの被害の状況を確認】

発行：登別市社会福祉協議会 登別市片倉町6-9-1 電話 0143-88-0860



まごころレターは赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています

